



J R A 認定競走 山口シネマ杯 第 46 回 若駒賞 (M2)

盛岡競馬場 2 歳・ダート 1 6 0 0 m

10 月 4 日 (日) 1 8 : 1 5 発走

2 歳重賞・若駒賞の創設は 1 9 8 1 年。第 1 回から第 19 回まで 2 歳特別で行われ、2 0 0 0 年 (第 20 回) から重賞へ格上げ。2 0 0 7 年に一度、特別レースとなりましたが、翌年に再度重賞へ格上げされました。昨年は水沢 1 6 0 0 m を舞台に行われましたが、今年は再び盛岡ダート 1 6 0 0 m で実施されます。このレースの 1 着馬から 3 着馬には地方競馬全国交流「第 53 回南部駒賞」(11 月 15 日 水沢ダート 1 6 0 0 m) の優先出走権が与えられます。

【注目馬情報】

★リケアサンバ セン 2 歳 菅原勲きゅう舎・水沢

高知 1 3 0 0 m・2 歳新馬戦を 8 馬身差で圧勝後、吉澤ステーブル WEST へ移動して放牧。3 ヶ月の休養を経て岩手入り。転入初戦に重賞・ビギナーズカップを選び、前走比プラス 27 キロ。大幅に体重が増えましたが、太目感とはまったくなし。休養中にひと回り成長しました。それを証明するかのようにあっさり逃げ切って完勝。好発進を決めました。左回り未経験ですが、ワンターンなら克服十分。重賞 2 連勝に王手をかけました。

★セイカールトン 牡 2 歳 板垣吉則きゅう舎・水沢

デビュー戦はクビ差 2 着に敗れましたが、2 戦目を快勝して芝重賞・若駒賞へ挑戦。2 着に 4 馬身差をつけ、続く芝交流・ジュニアグランプリも完勝。芝重賞 2 連勝を飾り、抜群の適性を誇示しました。日本ダービー馬マカヒキ産駒の勝ち馬第 1 号であり、重賞もいの一着に制覇。ダート戦に戻ったビギナーズカップはリケアサンバに完敗でしたが、コースが広い盛岡に替わって反撃に転じます。

★ベラジオエヴァンス 牡 2 歳 齋藤雄一きゅう舎・盛岡

層の厚さとハイレベルを誇る門別・2 歳新馬戦を 0 秒 6 差で完勝後に転入。ビギナーズカップ 3 着でしたが、2 着セイカールトンとはわずかにアタマ差。今度は盛岡が舞台ですが、走り慣れた地元コースですし、距離延長は望むところ。現在、全国で活躍中のルヴァンスレーヴ産駒。重賞初制覇へまい進します。

★セイテイサウザー 牡2歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

盛岡ダート1000m・2歳新馬戦を鮮やかなまくりを決めて完勝。メンバー最速の上がりを披露しました。その後はスタートに課題を抱えるため勝ち星はありませんが、前走は小回り水沢で早めスパートで2着確保。好ムードで若駒賞を迎えました。器用なタイプではなく、盛岡1600mは大歓迎。自慢の決め手をさく裂させるか。

★マツリダゲンキマン 牡2歳 菅原勲きゅう舎・水沢

2歳新馬戦を完勝し、以降も抜群の安定感を誇って通算3勝2着3回3着1回とすべて馬券対象を果たしています。今回は重賞初挑戦ですが、完成度の高さでリード。今回も勝ち負けに持ち込みそうです。

★リュウノジェット 牡2歳 板垣吉則きゅう舎・水沢

門別1200m・新馬戦は距離不足も影響して4着に終わりましたが、2戦目の1700m戦を快勝。重賞・ブリーダーズゴールドジュニアカップ6着から岩手転入戦を快勝。初の盛岡戦ですが、タイプの的に合うのは明らか。

文 松尾 康司